

令和4年度

試験名:推薦入試

【体育専門学群】

区 分	標準的な解答例又は出題意図
小論文	<ol style="list-style-type: none">1. 小論文の目的は、読解力、判断力、思考力および文章表現力を評価することである。2. 問題は平易な構成と明確な主張を持つ文章を選び、その内容に対する受験生の理解度と基礎学力を明確に判定できるように配慮した。問題文は2000字程度の文章であり、問題文とするために適宜手を加えた。3. 問題文は、本年開催された東京オリンピック・パラリンピックの「レガシー（遺産）」に関する内容を題材とし、東京オリンピック・パラリンピック後は、その「レガシー」をいかに継承し、また活用するべきであるかという視点を論じた文章を取り上げた。4. 問1は、主に読解力、判断力を評価するもので、問題文中の6つの（ ）に問題文の論旨から最も適合する語句を、それぞれ3つの選択肢から選択させた。5-1. 問2は、主に読解力と文章表現力を評価するものであり、著者が「東京オリンピック・パラリンピックのレガシー」に関して例示した内容を180～220字で要約する問題である。5-2. 問題文中で述べられている様々なレガシーの例について、制限字数内で適切にまとめられているかを評価した。6-1. 問3は、主に論理的な思考力や文章表現力を評価するものであり、オリンピック・パラリンピックのレガシーの具体例を挙げた上で、そのレガシーをどのように次世代に継承すべきかについての意見を、360～400字で論述させる問題である。6-2. オリンピック・パラリンピックのレガシーに関する知識が備わっているか、また、「次世代」を意識したレガシーの継承方法について解答者がどのような考えを持ち、それを簡潔に記載できているかを確認することで、解答者の思考力、判断力、論理構成力、ならびに文章表現力を評価した。